

2025年7月31日

各 位

会 社 名 株式会社アイナボホールディングス
代表者名 代表取締役社長 阿部 一成
(コード：7539、東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役 奥山 学志
(TEL. 03-4570-1316)

(訂正・数値データ訂正)2025年9月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

当社は、2025年7月31日 13時00分に発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正の理由

配当の状況に関して、記載内容の一部に誤りがありましたので訂正を行うものです。

2. 正誤表

(誤)

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年9月期	円 銭 —	円 銭 22.00	円 銭 —	円 銭 22.00	円 銭 44.00
2025年9月期	—	12.00	—		
2025年9月期(予想)				—	12.00

(正)

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年9月期	円 銭 —	円 銭 22.00	円 銭 —	円 銭 22.00	円 銭 44.00
2025年9月期	—	12.00	—		
2025年9月期(予想)				12.00	24.00

以 上



2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月31日

上場会社名 株式会社アイナボホールディングス 上場取引所 東
コード番号 7539 URL <http://www.ainavo.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿部一成
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 奥山学志 (TEL) 03-4570-1316
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第3四半期の連結業績(2024年10月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第3四半期	69,358	3.3	2,001	23.5	2,279	23.2	1,422	41.8
2024年9月期第3四半期	67,146	4.2	1,620	△1.8	1,849	△1.2	1,003	△9.9

(注) 包括利益 2025年9月期第3四半期 1,413百万円(30.3%) 2024年9月期第3四半期 1,084百万円(△14.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第3四半期	61.36	—
2024年9月期第3四半期	43.38	—

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第3四半期	46,907	25,765	54.9
2024年9月期	44,961	24,863	55.3

(参考) 自己資本 2025年9月期第3四半期 25,765百万円 2024年9月期 24,863百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	22.00	—	22.00	44.00
2025年9月期	—	12.00	—	—	—
2025年9月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

なお、当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年9月期については、当該株式分割前の実際の額を記載しております。

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日～2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,700	3.2	2,250	3.6	2,550	2.9	1,550	22.1	67.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年9月期3Q	23,295,640株	2024年9月期	23,295,640株
② 期末自己株式数	2025年9月期3Q	64,212株	2024年9月期	164,212株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年9月期3Q	23,186,373株	2024年9月期3Q	23,131,527株

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数 (自己株式を含む)」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は四半期決算発表後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は693億58百万円と前年同四半期に比べ22億11百万円(3.3%)の増収となりました。

損益面につきましては、値上げ等による粗利益率の改善により、営業利益は20億1百万円と前年同四半期に比べ3億80百万円(23.5%)の増益、経常利益は22億79百万円と前年同四半期に比べ4億29百万円(23.2%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億22百万円と前年同四半期に比べ4億19百万円(41.8%)の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(戸建住宅事業)

戸建住宅の市況につきましては、前年を若干下回る状況で推移していたものの、2025年4月施行の改正建築基準法の影響により、新築住宅の着工数は3月の駆け込み申請の反動もあり、4月、5月は前年を大きく下回るなど、当面の間は回復が見込めない状況で推移しました。

このような事業環境のもと、タイル及び建材関連販売につきましては、売上高は前年比プラスで推移しました。その主な要因としましては、輸入タイル等のオリジナル商品の売上は減少したものの、木質建材や外構商材の商品売上が増加したことによるものであります。タイル及び建材関連工事につきましては、売上高は前年比プラスで推移しました。その主な要因としましては、外壁用タイル工事は減少したものの、サッシ工事やサイディング工事が増加したことによるものであります。住宅設備機器関連販売及び工事につきましては、売上高は前年比プラスで推移しました。その主な要因としましては、システムキッチンの工事、給湯器の販売、空調機器の販売や工事が増加したことによるものであります。

以上の結果、戸建住宅事業の売上高は578億62百万円と前年同四半期に比べ17億70百万円(3.2%)の増収、セグメント利益は、22億85百万円と前年同四半期に比べ1億23百万円(5.7%)の増益となりました。

(大型物件事業)

大型物件事業の市況につきましては、マンション向けの建設投資は前年比を大きく割り込んだ昨年よりは若干プラスで推移していたものの、直近2か月については戸建住宅同様に大きく前年を下回るなど、力強さは見られませんでした。一方、民間非居住投資および公共建設投資については回復傾向が見られました。

このような事業環境のもと、タイル及び石材工事につきましては、売上高は前年比プラスで推移しました。その主な要因としましては、首都圏の大型タイル工事や石材工事の完成高が増加したことによるものであります。住宅設備販売及び工事につきましては、売上高は前年比マイナスで推移しました。その主な要因としましては、集合住宅向けのユニットバス工事は増加したものの、衛生設備商品等の販売が減少したことによるものであります。空調衛生設備工事につきましては、売上高は前年比マイナスで推移しました。その主な要因としましては、工事進捗の遅れや現場管理者の人員不足による受注件数の抑制によるものであります。

以上の結果、大型物件事業の売上高は114億95百万円と前年同四半期に比べ4億40百万円(4.0%)の増収、セグメント利益は、受注金額の改善や原価管理の徹底により、9億52百万円と前年同四半期に比べ2億95百万円(44.9%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ19億45百万円増加し、469億7百万円となりました。これは主として、現金及び預金が6億84百万円、未成工事支出金が4億42百万円、商品が2億38百万円、子会社株式（投資その他の資産、その他）が16億65百万円増加した一方で、受取手形・完成工事未収入金等が5億71百万円、投資有価証券が3億36百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ10億43百万円減少し、211億41百万円となりました。これは主として、短期借入金が6億34百万円、預り金（流動負債、その他）が5億23百万円、ファクタリング未払金が1億58百万円増加した一方で、未払費用（流動負債、その他）が3億19百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ9億2百万円増加し、257億65百万円となりました。これは主として、利益剰余金が8億47百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月期の連結業績予想につきましては、2024年11月13日に公表いたしました連結業績予想の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,361,726	13,046,214
受取手形・完成工事未収入金等	14,242,779	13,671,081
商品	1,037,875	1,276,701
未成工事支出金	2,844,504	3,286,916
販売用不動産	334,551	84,397
その他	1,654,789	1,508,181
貸倒引当金	△18,630	△16,998
流動資産合計	32,457,597	32,856,493
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,285,627	1,420,328
機械装置及び運搬具（純額）	6,072	10,569
工具、器具及び備品（純額）	89,032	104,160
土地	5,145,617	5,144,932
リース資産（純額）	69,019	70,212
有形固定資産合計	6,595,368	6,750,202
無形固定資産		
のれん	278,416	224,981
その他	151,469	283,036
無形固定資産合計	429,886	508,017
投資その他の資産		
投資有価証券	2,222,055	1,885,976
長期貸付金	5,000	5,000
退職給付に係る資産	894,297	918,995
繰延税金資産	336,576	234,322
その他	2,144,721	3,889,301
貸倒引当金	△123,953	△140,924
投資その他の資産合計	5,478,697	6,792,672
固定資産合計	12,503,953	14,050,893
資産合計	44,961,550	46,907,386

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,648,651	9,595,164
ファクタリング未払金	4,469,798	4,628,038
短期借入金	230,955	865,000
リース債務	25,199	26,974
未払法人税等	356,269	372,283
未成工事受入金	1,378,213	1,329,170
完成工事補償引当金	70,841	58,784
工事損失引当金	57,509	56,781
その他	2,270,283	2,544,727
流動負債合計	18,507,721	19,476,924
固定負債		
長期借入金	116,250	105,000
リース債務	50,377	49,901
繰延税金負債	163,399	210,635
役員退職慰労未払金	364,238	384,228
退職給付に係る負債	127,044	109,960
その他	769,187	805,198
固定負債合計	1,590,496	1,664,924
負債合計	20,098,217	21,141,848
純資産の部		
株主資本		
資本金	896,350	896,350
資本剰余金	1,360,916	1,404,916
利益剰余金	21,969,467	22,816,548
自己株式	△33,730	△13,230
株主資本合計	24,193,002	25,104,583
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	304,417	330,226
退職給付に係る調整累計額	365,912	330,727
その他の包括利益累計額合計	670,329	660,954
純資産合計	24,863,332	25,765,537
負債純資産合計	44,961,550	46,907,386

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
売上高	67,146,998	69,358,041
売上原価	57,613,232	59,096,682
売上総利益	9,533,765	10,261,358
販売費及び一般管理費	7,913,128	8,259,897
営業利益	1,620,636	2,001,460
営業外収益		
受取利息	3,348	8,744
受取配当金	37,819	36,195
仕入割引	86,653	95,447
不動産賃貸料	86,674	86,829
その他	59,085	99,058
営業外収益合計	273,580	326,274
営業外費用		
支払利息	10,360	13,682
支払手数料	4,216	3,473
不動産賃貸原価	28,574	29,657
その他	1,399	1,441
営業外費用合計	44,551	48,254
経常利益	1,849,666	2,279,480
特別利益		
固定資産売却益	3,248	4,701
投資有価証券売却益	29,513	17,986
特別利益合計	32,762	22,687
特別損失		
固定資産除却損	673	5,075
抱合せ株式消滅差損	158,298	33,203
特別損失合計	158,971	38,278
税金等調整前四半期純利益	1,723,457	2,263,889
法人税、住民税及び事業税	361,403	695,195
法人税等調整額	358,597	146,056
法人税等合計	720,000	841,251
四半期純利益	1,003,456	1,422,637
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,003,456	1,422,637

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	1,003,456	1,422,637
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	115,226	25,809
退職給付に係る調整額	△34,103	△35,184
その他の包括利益合計	81,123	△9,375
四半期包括利益	1,084,580	1,413,262
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,084,580	1,413,262
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年11月13日 取締役会	普通株式	242,881	21.00	2023年9月30日	2023年11月30日	利益剰余金
2024年4月30日 取締役会	普通株式	254,447	22.00	2024年3月31日	2024年6月3日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年11月13日 取締役会	普通株式	254,445	22.00	2024年9月30日	2024年12月2日	利益剰余金
2025年4月30日 取締役会	普通株式	278,777	12.00	2025年3月31日	2025年6月2日	利益剰余金

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。「1株当たり配当額」につきましては、当該株式分割前の金額を記載しております。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	188,924千円	157,205千円
のれんの償却額	53,435千円	53,435千円

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2023年10月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	大型物件事業	戸建住宅事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,055,651	56,091,347	67,146,998	—	67,146,998
セグメント間の 内部売上高又は振替高	3,878	3,290	7,168	△7,168	—
計	11,059,529	56,094,637	67,154,166	△7,168	67,146,998
セグメント利益	657,602	2,162,183	2,819,786	△1,199,149	1,620,636

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,199,149千円はセグメント間取引消去209,155千円と各報告セグメントに配分していない全社費用△1,408,304千円が含まれております。全社費用は主に、総務、経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年10月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	大型物件事業	戸建住宅事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,495,992	57,862,048	69,358,041	—	69,358,041
セグメント間の 内部売上高又は振替高	230	1,450	1,680	△1,680	—
計	11,496,222	57,863,499	69,359,721	△1,680	69,358,041
セグメント利益	952,836	2,285,639	3,238,476	△1,237,015	2,001,460

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,237,015千円はセグメント間取引消去213,543千円と各報告セグメントに配分していない全社費用△1,450,559千円が含まれております。全社費用は主に、総務、経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。